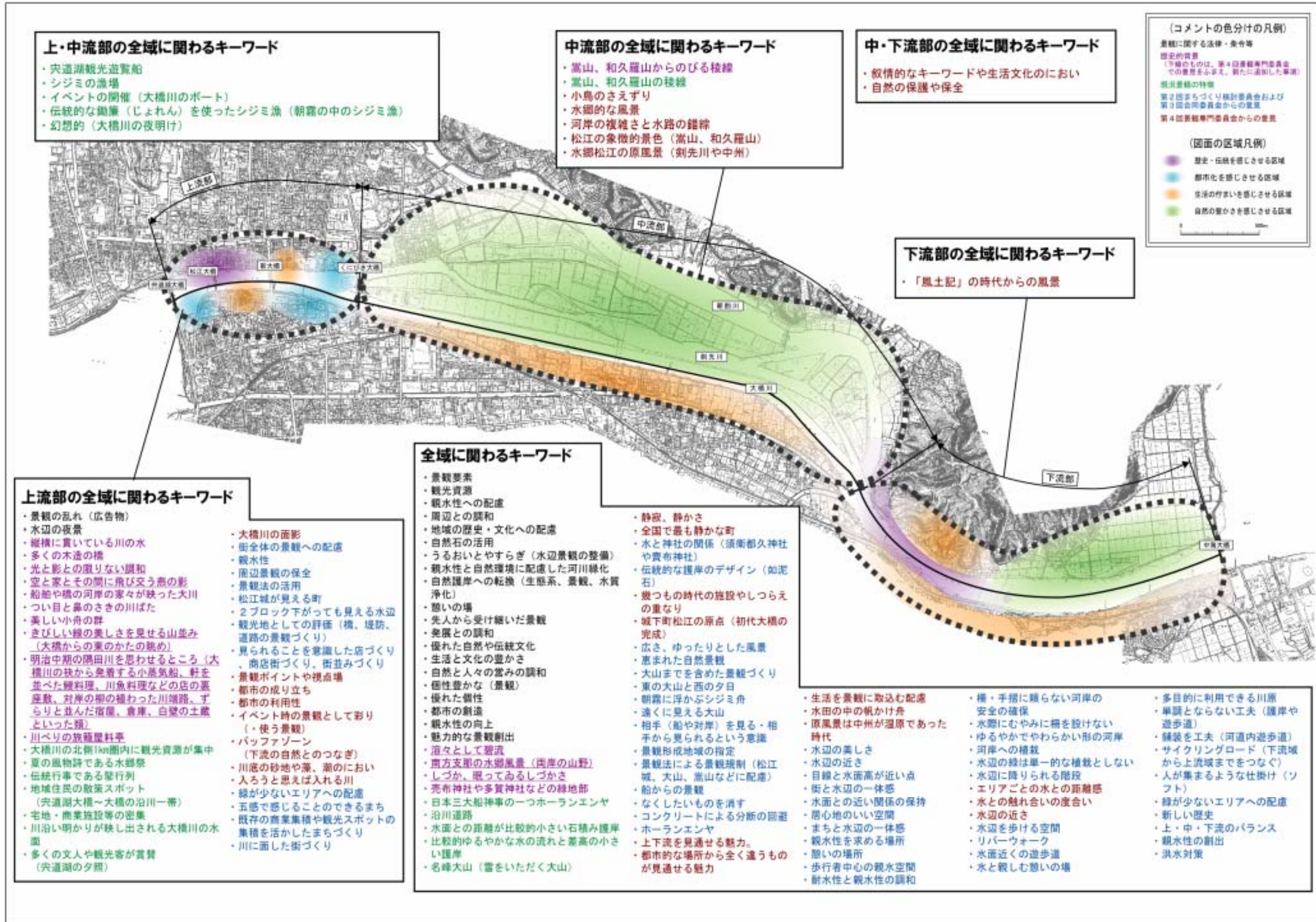


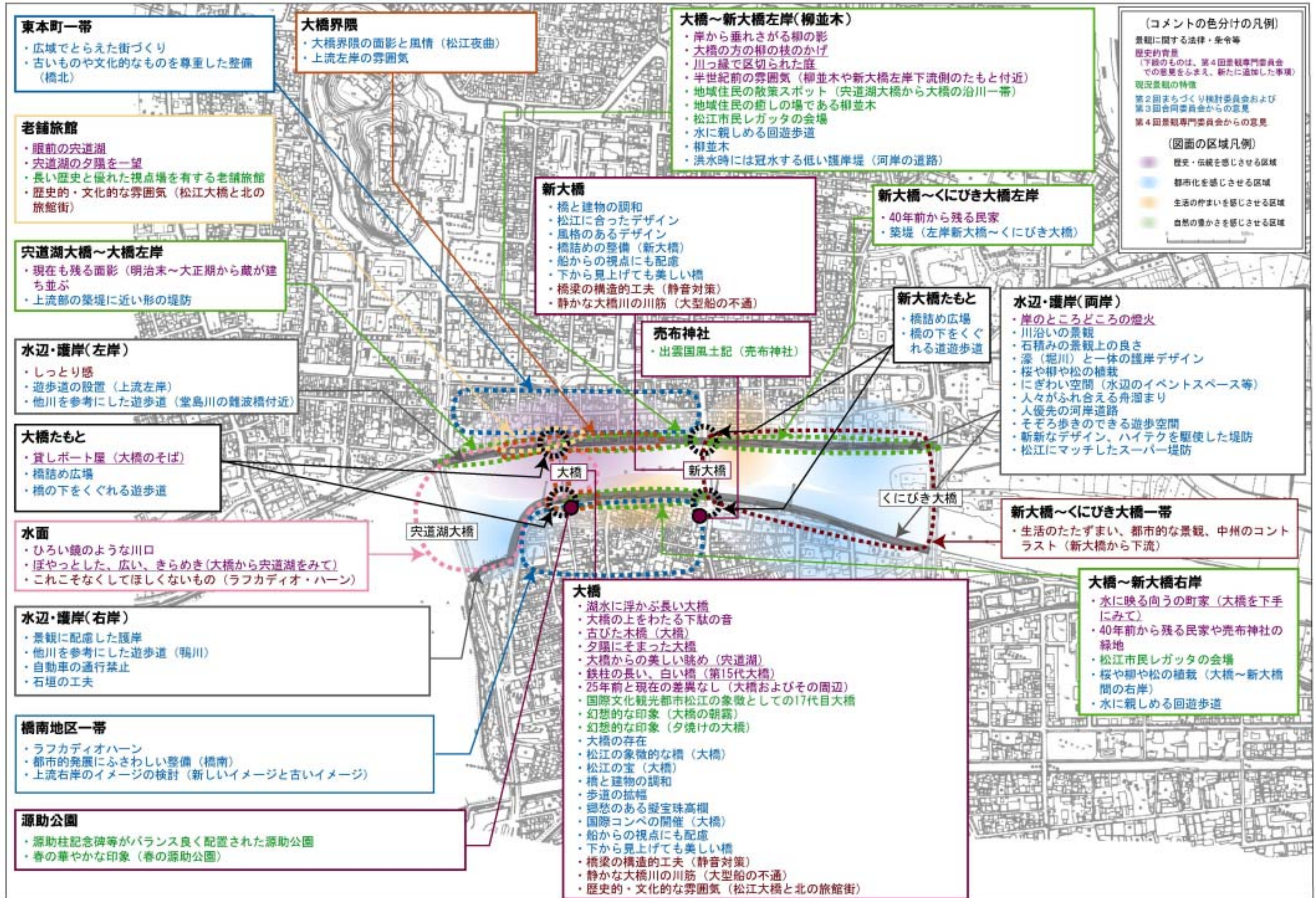
大橋川の景観形成に関する基本方針（案）の検討

1. 景観形成に関わるキーワード総括図	1
2. 大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案)	4

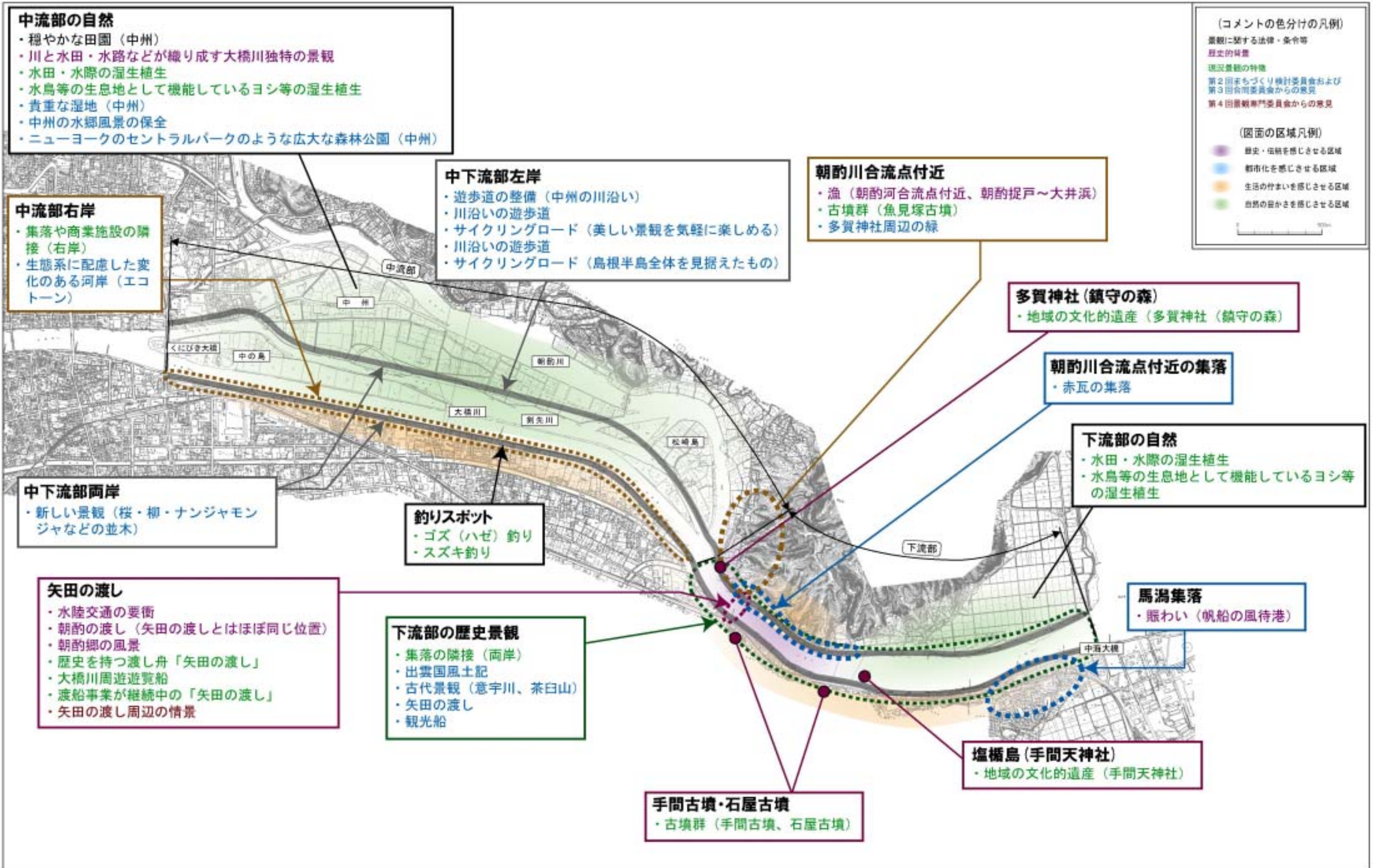
平成 18 年 6 月 27 日

1. 景観形成に関わるキーワード総括図





(3) 中下流部



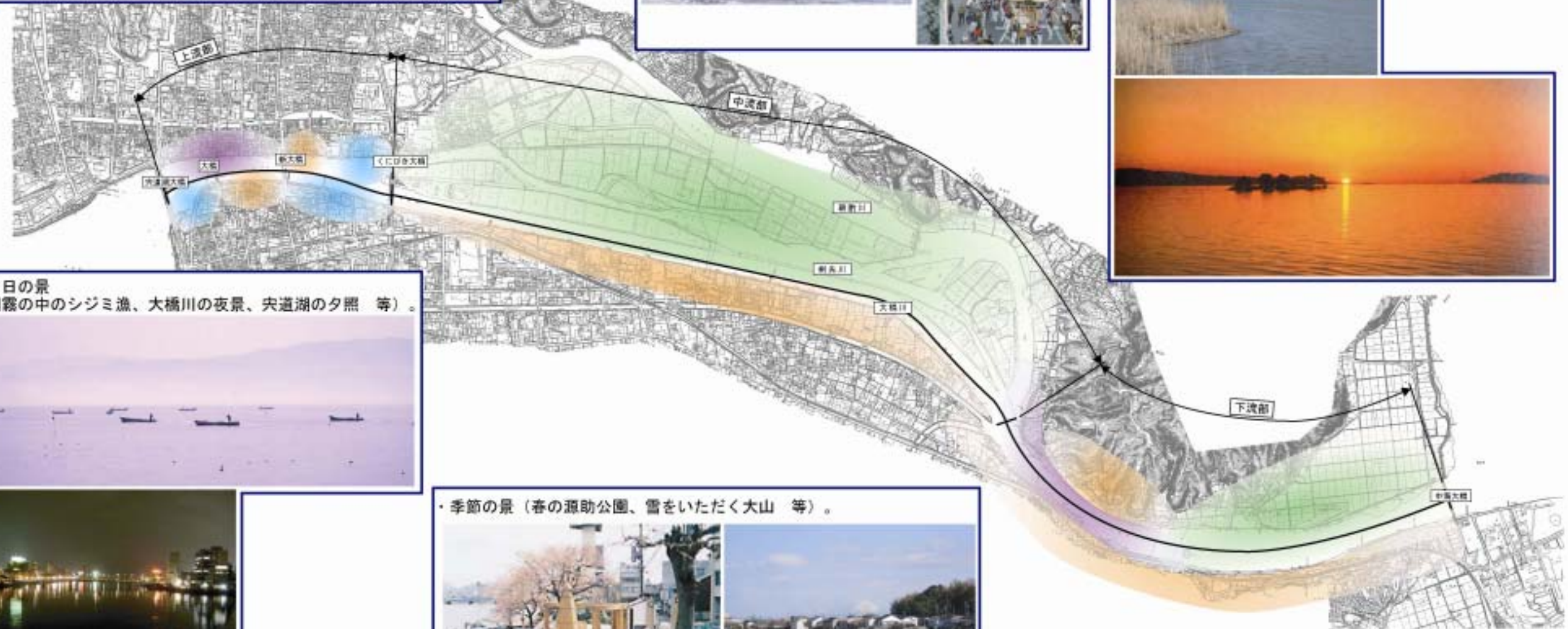
2. 大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案)

キーワード総括図から、大橋川沿川の景観形成に関わると考えられるキーワードを集約し、全域に関わるものと上中下流の各区域に関わるものとして整理を行った。また、そのキーワードを元に景観形成に関する基本方針(案)を作成した。

(1) 全域

大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案) < 全域 >

- ・東の大山と西の夕日、北の松江城と南の嫁ヶ島といった大橋川から望むことのできる景観全体へ配慮した景観形成を行う。
- ・川と共に営まれてきた伝統行事や四季の折々で人々が愛でてきた景観を今後も楽しむことが出来るような景観形成を行う。



(2) 上流部

大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案) < 上流部 >

- ・古い日本の面影・静けさを有する空間と都市的な賑わいの空間が共存した新たな時代にふさわしい景観形成を行う。
- ・大橋や柳並木周辺の風情に配慮した景観形成を行う。
- ・国際文化観光都市 松江に相応しい優れた視点場の保全と創出を行う。
- ・いくつもの時代を経て培われた川と人とのつながりを活かし伝える、まち並みと河岸の調和した景観形成を行う。

・長い歴史と優れた視点場を有する老舗旅館。
【大橋周辺の左岸(北岸)】



・国際文化観光都市松江の象徴。
・郷愁のある擬宝珠、高欄。



・散策や癒しの場である柳並木。
【大橋周辺から新大橋周辺の左岸(北岸)】



(図面の区域凡例)

- 歴史・伝統を感じさせる区域
- 都市化を感じさせる区域
- 生活の佇まいを感じさせる区域
- 自然の豊かさを感じさせる区域

0 500m

・出雲国風土記の時代から松江藩の時代、小泉八雲に代表される明治中期にも残っていた古い日本の面影、風情。
【大橋周辺から新大橋周辺の両岸】



・朝霧や夕日の時間帯に幻想的な風景となる大橋及びその周辺と尖道湖。



・水面に近い河岸。



尖道湖大橋

大橋

新大橋

くにびき大橋

・まち並みと河岸の調和。



・橋詰め広場。



・地場の石で作られた石積みの護岸。



・舟運とともに賑わいのあった(ある)まち並み。
【新大橋下流からくにびき大橋周辺(主に右岸(南岸))】



・静けさ、静寂、水の音。
・国際文化観光都市に相応しい視点場の保全と創出。

大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案) < 中流部 >

- ・川や水路、湿地(湿性地)などが織りなす水と緑の自然豊かな水郷の景観を損なうことのないような景観形成を行う。
- ・人々の営み(魚釣り、散策等)へ配慮した景観形成を行う。
- ・嵩山、和久羅山などを望む広がりのある、のびやかな景観を保全する。

(図面の区域凡例)

- 歴史・伝統を感じさせる区域
- 都市化を感じさせる区域
- 生活の営みを感じさせる区域
- 自然の豊かさを感じさせる区域

0 500m



(4) 下流部

大橋川沿川の景観形成に関する基本方針(案) < 下流部 >

- ・古代より受け継がれてきた地域の歴史・文化を学び、敬い、後世へ伝えていけるような景観形成を行う。
- ・人々の営み(魚釣り、散策等)や水田、水際の植生等へ配慮した景観形成を行う。

